

「建設現場で働く人々の誇り・魅力・やりがい検討委員会」

設置の目的

今後、我が国において生産年齢人口が減少することが予想されており、建設現場における生産性の向上を図る i-Construction の取組みを促進するとともに、魅力ある建設現場を実現する必要がある。

国土交通省においては、建設現場への新技術の導入による生産性向上や、週休2日の確保、現場の環境改善など魅力ある建設現場の創出に向けた施策の促進を図り、建設現場で働く人々が「誇り」や「やりがい」が持てる取組みを推進する。

さらには、これらの取組みを広く周知し国民から理解を得ることにより、担い手確保につなげていきたいと考えている。

については、建設現場で働く人々の誇り・魅力・やりがいの向上を図るための取組みや施策の展開等を検討する、「建設現場で働く人々の誇り・魅力・やりがい検討委員会」を設置するものである。